【基本情報】

従業員等の男女比率従業員等の平均年齢

男性8:女性2 49.8歳

【健康経営戦略マップ】

作成年:2025年4月

事業運営の 基本理念

- あんしん財団は、日本経済発展の基盤である中小企業を支援する一般財団法人として認可特定保険業及び災害防止・福利厚生等お客様サービス事業の運営を通じ中小企業の健全な発展と福祉の増進に寄与します。
- あんしん財団は、つねに中小企業の方々の立場に立ち、中小企業にとり真に有益なサービスとは何かを考え、社会に貢献する事業内容の向上に努めます。
- あんしん財団は、中小企業の方々から信頼される一般財団法人として、その事業活動の価値を広く社会から認められるよう、役職員 全員が不断の努力を続けてまいります

当法人は、あんしん財団で働く全ての人の労働安全衛生と健康の確保が事業活動の最重要基盤であると考え、職場の安全衛生に関する

健康経営の 推進方針

法令や規定を遵守するとともに、健康でやりがいのある職場づくりのため、以下の基本方針を推進します。

- 職員が心身ともに安全で快適に仕事ができる職場づくりに取り組みます。
 職員の健康維持・増進を積極的に支援します。
- 3. 職員間の円滑なコミュニケーションを図ります。
- 4. 労働安全衛生に関する法令や規制、諸規定を遵守します。
- 5. 当方針を全職員に周知し、研修等により安全衛生に関する意識向上に努めます。

目標年 2028年

健康経営 の目標

- ・生活習慣病リスクの低減ー特定保健指導該当者の減少、生活習慣病リスク保有者の減少一
- KGI
- ・定期健康診断結果における有所見者率の低減
- ・有所見率を3年で2025年度比+-3ポイント以内とする

健康投資の効果

健康関連の最終的な目標指標

- アブセンティーズム日数(休職制度の利用日数全職員平均) +2
 日以内(2024年3月末と比較)
- プレゼンティーズムの+-3P以内(2025年度職員サーベイ比較)

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- ・ 特定保健指導対象者に占める実施率 50%以上
- ・ 定期健康診断受診後の2次検査受診率 60%以上
- ・ 職員サーベイのスコア平均 3.9P以上

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- ・ KENPOSの年間平均利用率60%以上
- · 定期健康診断受診率100%
- ・ 職員サーベイの回答率90%以上

健康風土の醸成

サポート、組織的支援(POS)、WSC等

- 上司の支援3.5P
- ・ 同僚の支援2.9P(2024年度SC)

方針実現のための体制・環境

- 健康経営推進責任者: 労務部長
- ・ 協会けんぽとの健診データの共有
- · 健康優良企業「金」認定 (2025.3.18)

健康経営の浸透状況

- 健康経営の推進方針、目標に関する 認知率
- ・ 理事長メッセージ「健康経営」の取り組みについて(労務部ドキュメント検索)

健康投資

- KENPOS
- ・ バリューHR健診結果管理システム
- ・ 人間ドック受診補助(40,000円)
- ・ 胃カメラ、乳がん検査、子宮頸がん検査の補助

従業員の健康課題

- ・運動不足
- ・ 有所見率の高さ(75.0%)
- ・ 生活習慣病(肝機能、血中脂質、血糖 ほか)リスクの高さ